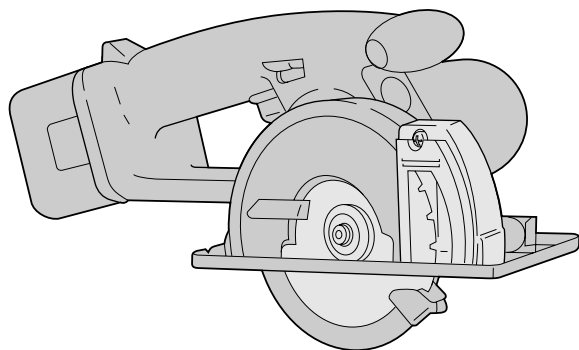


充電 パワーカッター 110 (金工用)

品番 EZ3502N22MK・EZ3502XM

取扱説明書



もくじ

安全上のご注意 2~5
 各部のなまえ 6
 付属品・別売品 7

充電する 8~9
 作業前の点検 10
 作業/終わったら 11
 切断のポイント 12
 ノコ刃の交換 13
 透明板の掃除・交換 14

電池パックについて 15
 お手入れ・保管 16
 能力 16
 仕様 17

故障かな?と思ったとき 18~19
 保証とアフターサービス .. 裏表紙

ご使用前に

使いかた

お手入れ・保管・お知らせ

点検方法

《プロ用》

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(2~5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品番	EZ3502(N22MK・XM)
	販売店名	☎ () —		

安全上のご注意

- ※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- また、注意事項は次のように区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠危険 人が死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される内容。

⚠警告 人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容。

⚠注意 人が傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される場合。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠危険

- | | |
|---|--|
| 1. 当社充電工具専用の指定の充電式電池パック以外を使わないでください。 | 6. 電池パックは専用充電器以外では充電しないでください。
●電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。 |
| 2. 電池パックは、火への投入、加熱をしないでください。 | 7. 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付けてください。
●取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。 |
| 3. 電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。 | |
| 4. 電池パックの端子部を金属などで接触させないでください。 | |
| 5. 電池パックを釘などの金属と一緒に持ち運んだり保管しないでください。
●発熱・発火・破裂のおそれがあります。 | |

⚠警告

- | | |
|---|--|
| 1. 正しく充電してください。
●この充電器は定格表示してある電源で使用してください。
直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。
●温度が0℃未満、または40℃以上では電池パックを充電しないでください。
●電池パックは、換気の良い場所で充電してください。
電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。
●使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。 | 2. 電池パックの端子間を短絡させないでください。
●電池パックを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。 |
| | 3. 感電に注意してください。
●ぬれた手で電源プラグに触れないでください。 |
| | 4. 作業場の周囲状況も考慮してください。
●充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
●作業場は十分に明るくしてください。
●可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。 |

⚠警告

- | | |
|--|---|
| 5. 保護めがねを使用してください。
●作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。 | 13. 切断する材料は、安定性のよい台においてください。
●けがのおそれがあります。 |
| 6. 防音保護具を着用してください。
●騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。 | 14. 切り落とし寸前や切断中に、材料の重みでノコ刃がはさみつけられないように切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
●けがのおそれがあります。 |
| 7. 加工するものをしっかりと固定してください。
●加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。 | 15. 材料の切り落とし側が大きい時は、切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。また、切り落とし材料がノコ刃と接触し、飛散するのを防止するため、台の高さは、ノコ刃の出しろの3倍以上にしてください。
●けがのおそれがあります。 |
| 8. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
●使用しない、または、修理する場合。
●刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
●その他危険が予想される場合。 | 16. ノコ刃や回転部、切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
●けがのおそれがあります。 |
| 9. 不意な始動は避けてください。
●スイッチに指を掛けて連ばないでください。
●電池パックを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。 | 17. 切断途中で作業を中断するときは、スイッチを切り、回転が完全に止まってから本体を持ち上げてください。
●強い反発力が生じ、けがのおそれがあります。 |
| 10. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
●この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。 | 18. 2パック以上の連続作業はしないでください。
●本体の温度が上昇し、やけどやけがのおそれがあります。 |
| 11. 電池パックの液が目に入ったらただちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。 | 19. ロアガードは使用中触れないでください。
●けがのおそれがあります。 |
| 12. 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。 | 20. 密閉された狭い場所で使用しないでください。
●発煙、発火、破裂などのおそれがあります。 |

安全上のご注意

⚠️ 注意

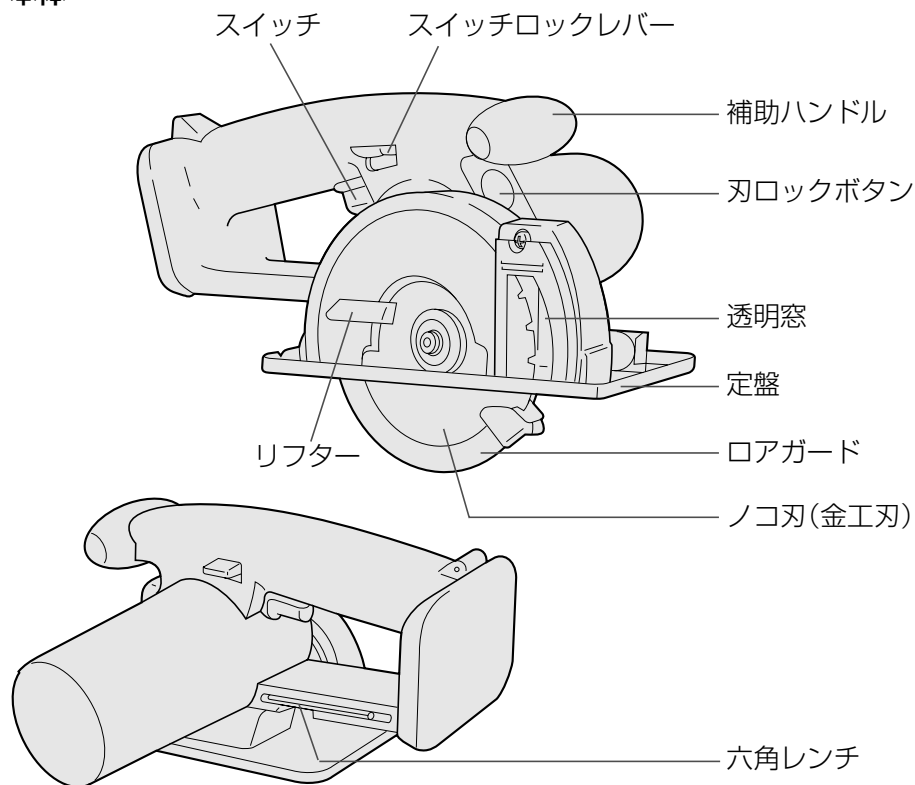
1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 子供を近づけないでください。
 - 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
 - 充電工具や電池パックを、温度が50℃以上になる可能性がある場所(金属の箱や夏の中車内など)に保管しないでください。
4. 無理して使用しないでください。
 - 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
 - モータがロックするような無理な使いかたはしないでください。
5. 作業に合った充電工具を使用してください。
 - 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれるおそれがあるので、着用しないでください。
 - 屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
7. 充電工具は、注意深く手入れしてください。
 - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。
8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。
 - スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠️ 注意

12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - 充電工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - 常識を働かせてください。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
 - 使用前に、その他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動、および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。
14. 充電工具の修理は、専門店で依頼してください。
 - サービスマン以外の人は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。
 - 充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない人が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。
15. 刃物類や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - けがのおそれがあります。
16. 使用中は軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しないでください。
 - けがのおそれがあります。
17. 作業前に、人のいない方向にノコ刃を向けて空転させ、本体の振動や刃の面揺れなどの異常がないことを確認してください。
 - けがのおそれがあります。
18. ブレーキが働くときの反発力に注意してください。
 - 本体などの落下による、けがのおそれがあります。
19. 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。
 - 強い反発力が生じ、けがのおそれがあります。
20. 切断しようとする材料の前方に手を置いたまま作業しないでください。
 - 手を切るなどけがのおそれがあります。
21. 本体を万力などで保持した使い方はしないでください。
 - 不意の接触などで、けがのおそれがあります。
22. 作業直後に電池端子や作業に使用した工具類は高温になっているので、触れないでください。
 - やけどのおそれがあります。
23. 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しないでください。
 - 本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。

各部のなまえ

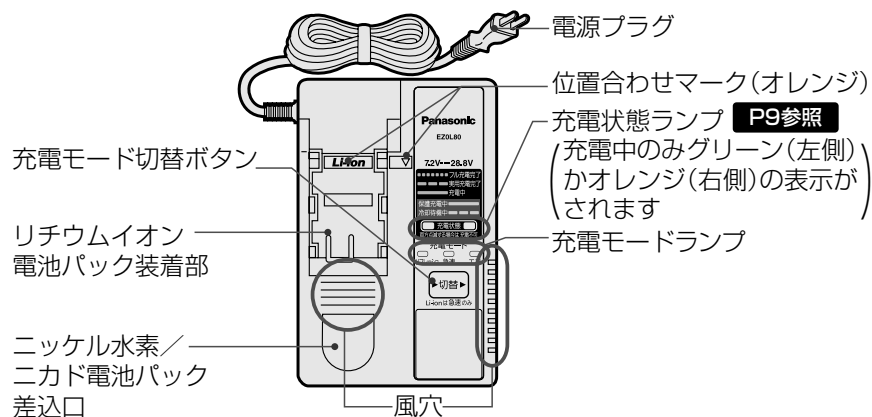
本体



付属品 (梱包内容をご確認ください)

		EZ3502N22MK	EZ3502XM
●六角レンチ		○	○
●金工刃		○	○
●充電器		○	—
●電池パック		○	—
●パックカバー		○	—
●ケース		○	—

充電器 **P8参照** (EZ3502XMには付属していません)



別売品

●充電器 EZOL80 	●電池パック EZ9200 EZ9200S 	●ケース EZ9614 	●六角レンチ EZ3542B7867※ 	●透明板(2枚1組) EZ3502X3487※
●金工刃 EZ9PM11A 	●薄板金工刃 EZ9PM11B 	●業界系サイディング刃 EZ9PS11A 	●プラスチック専用刃 EZ9PP11A 	

※補修用部品としてお買い求めできます。

充電する

警告

- 雨中では使用しないでください。感電や発煙のおそれがあります。
- 直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。発煙、発火のおそれがあります。

リチウムイオン電池パックの他、ニッケル水素電池パックやニカド電池パックも充電することができます。

充電の前に

充電器は0~40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パック(充電する場所との温度差が15℃以内)を充電してください。

電池パックの温度が0℃以下または充電する場所との温度差が大きい場合は、十分に充電できていない場合があります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

電池パック装着部・差込口内部のゴミを取り除いてから充電してください。

お願い

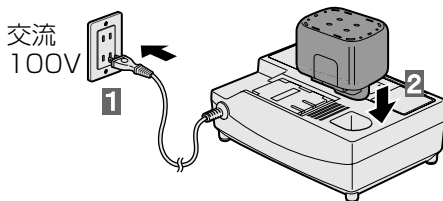
- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられます。ただちに修理をご依頼ください。**裏表紙参照**
- 電池パックは2個同時に充電できません。2個装着した場合は一旦両方はずし、一方のみ装着してください。

お知らせ

- 充電器は電池パックの温度、充電モードにより、冷却ファンを制御しています。充電中にファンの動作が変化しますが、故障ではありません。
- 電源プラグを抜いた後も充電モードランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。

1 コンセントに電源プラグを差し込む

- 充電モードランプのうち、いずれかが1つが点灯します。



ニッケル水素電池やニカド電池の場合

- お買い求め時は、電池パックの活性化のため必ずリフレッシュ充電をしてください。

2 電池パックを差し込み約30秒以内に充電モードを選ぶ

- メーカー出荷時、充電モードは急速充電に設定されています。
- 充電モード切替ボタンを押すと順次切り替わります。



- 充電モードは電池パックを充電器に差し込んでから約30秒後に確定(記憶)*されます。確定後、充電モードを切り替える場合は、電池パックを一度抜き差ししてください。
- 充電モードを選ばないと前回の充電モードで充電されます。(リフレッシュ充電を除く)

*リフレッシュ充電を選択した場合や充電モード確定前に電源プラグを抜いた場合は記憶されません。

3 充電後は電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

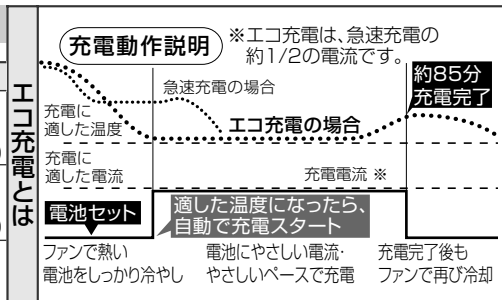
充電状態ランプの見かた P6参照

点灯 遅い点滅 早い点滅 消灯

充電状態ランプ		充電状態
グリーン	オレンジ	
点灯	消灯	充電中
遅い点滅	消灯	実用充電完了 (リチウムイオン電池のみ)
早い点滅	消灯	フル充電完了
消灯	点灯	電池保護充電中 <small>・電池パックの温度が低いとき、2ヵ月以上使用していなかったとき ▶電流を下げて電池パックにやさしく充電します。(特にリチウムイオン電池の場合0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります)</small>
消灯	遅い点滅	冷却待機中 <small>・電池パックの温度が高いとき ▶電池パックを冷却しています。冷却待機中は充電を行いません。</small>
早い点滅	早い点滅	充電不可 <small>・電池パック差込口のゴミづまり ▶電源プラグを抜いてからゴミを取り除いてください。 ・電池パックの故障 ▶別の電池パックに交換してください。</small>

充電モードについて

充電モード		充電時間
エコ充電	電池にやさしくゆっくり充電	約45~85分 (EZ9200 EZ9200Sの場合)
急速充電	電流を制御しながら短時間で充電	約22分 (EZ9200 EZ9200Sの場合)
リフレッシュ充電	P15参照	約12時間以内

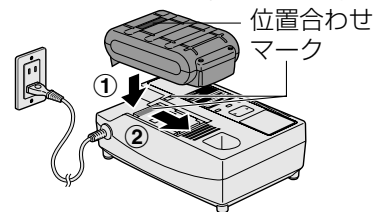


リチウムイオン電池パックの場合

- お買い求めのときはフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

2 電池パックを充電器に装着する

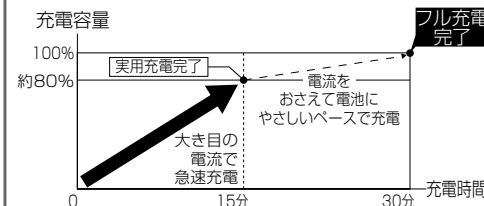
- ① 位置合わせマークを合わせて差し込む
- ② 底に当たったら矢印の方向に引く



- 充電モードランプは「急速」が点灯します。(リチウムイオン電池パックの充電モードは「急速」のみです。切り替えはできません。)

- 充電状態ランプが充電状態を表示します。

実用充電とフル充電について



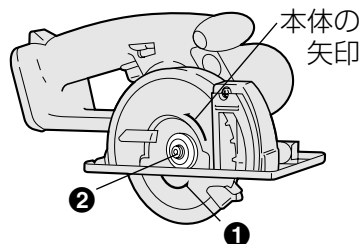
3 充電後は、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

作業前の点検

- 必ず電池パックを取りはずしてから点検してください。

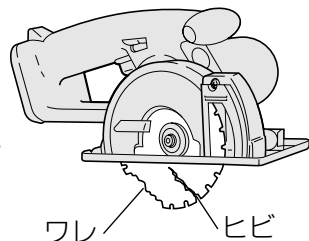
ノコ刃の取り付け状態は

- ①ノコ刃の矢印と本体の矢印を同じ向きにしているか。
- ②六角穴付ボルトはしっかり締め付けられているか。
(付属の六角レンチをご使用ください。)



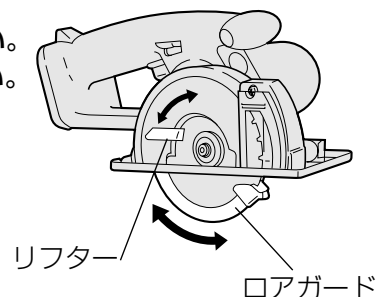
ノコ刃にヒビ・ワレ等はないか

- ノコ刃にヒビ、ワレなどの異常がないことを確認してから使用してください。
ノコ刃が破損し、けがのおそれがあります。
- ヒビ・ワレ等ある場合は、直ちに新しいノコ刃と交換してください。



ロアガードがスムーズに動くか

- (ロアガードはリフターで作動させてください。)
- ロアガードは、絶対に固定しないでください。
また、円滑に動くことを確認してください。
けがのおそれがあります。



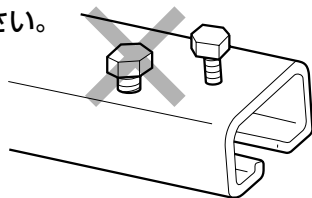
- 動作が不安定なときは、お買い上げの販売店へお持ち込みください。

裏表紙参照

- 任意の位置で固定して使用することは、法令により禁止されています。

被削材に異物がないか

- 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
刃こぼれや反発により、けがのおそれがあります。
- クギ、ネジ、ボルト、コンクリート等の異物は取り除いてください。
(刃が欠けて危険です)



作業／終わったら



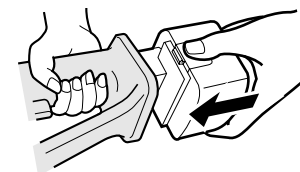
警告

- 雨中では使用しないでください。
感電や発煙のおそれがあります。
- 作業時は保護めがねを使用してください。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削したものが目や鼻に入るおそれがあります。
- 使用中は本体を確実に保持してください。
本体が揺れ、けがのおそれがあります。
- 高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。
材料や本体などの落下による、事故のおそれがあります。

- ご使用に際しては、関連法規や条例で定める騒音規制値以下であることが必要です。必要に応じて、しゃ音壁を設けてください。
- 特殊な鉄(ステンレス、焼入材など)は切断できません。

1 電池パックを取り付ける

電池パックが本体に固定されるまで差し込んでください。



2 スイッチを入れて作業する

- ①スイッチロックレバーを押しながら
- ②スイッチを引く
 - 回転を始めたら、スイッチロックレバーから指を離しても回転を続けます。
 - スイッチを離すと、ブレーキが作動します。

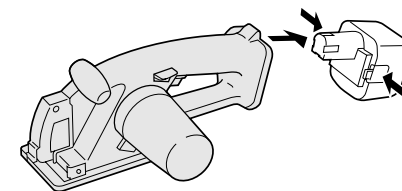
作業中は、補助ハンドルを持つ

- 作業中に反発力を受けることがあり、片手作業は危険です。



使い終わったら

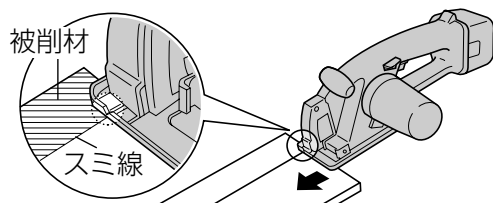
1 フックを押しながら電池パックをはずす



切断のポイント

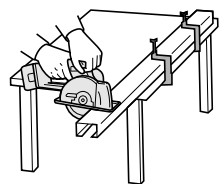
スミ線の合わせかた

- 定盤の切り欠き中央にスミ線を合わせてください。
(切り欠きは切断位置の目安です)



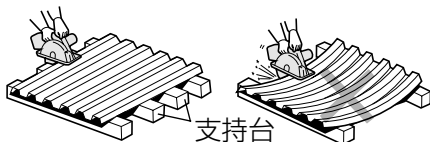
作業台に被削材を固定する

- 作業台はノコ刃が地面に接触しない高さのものをご使用ください。



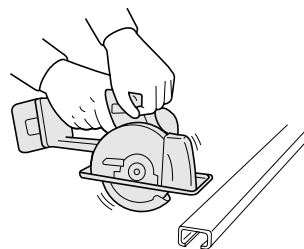
被削材が大きいとき

- 切断する部分の近い位置に支持台を設けてください。
- 支持台の間隔が長いと、切り落とし寸前、切断中に材料の重みでノコ刃がはさまりつけられ、ロックするおそれがあります。



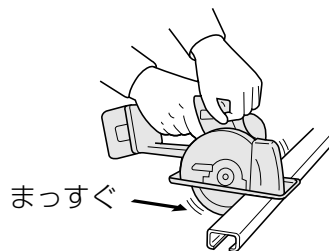
スイッチを入れるとき

- ノコ刃が材料に触れない状態でスイッチを入れてください。
(ノコ刃をフル回転させた状態で切断を始めてください。)



切断は一定の速さで

- 一定の速さで、まっすぐ押し進めてください。
(こじたり、強く押すと反発力を受け危険です。)



ノコ刃の交換



警告

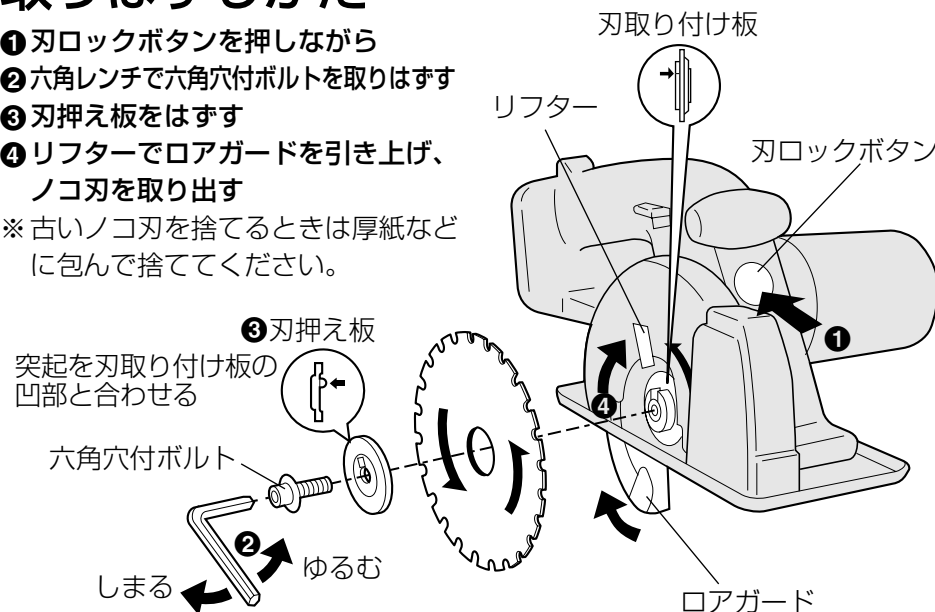
- ノコ刃は当社純正刃(φ110)以外は使用しないでください。
けがのおそれがあります。

- 電池パックは必ずはずしてください。
- 切断直後の交換は、ノコ刃が高温になっていますので、避けてください。

取りはずしかた

- ① 刃ロックボタンを押しながら
- ② 六角レンチで六角穴付ボルトを取りはずす
- ③ 刃押え板をはずす
- ④ リフターでロアガードを引き上げ、ノコ刃を取り出す

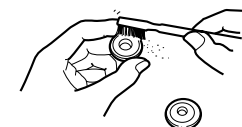
※ 古いノコ刃を捨てる時は厚紙などに包んで捨ててください。



取り付けは取りはずしかたと逆の手順で

- ノコ刃の矢印と本体の矢印を同じ向きで取り付けてください。
(逆向きに取り付けて使用すると刃がかけて危険です。)
- 六角穴付ボルトはしっかり締め付ける。
(締め付けが不十分な場合、使用中ゆるむことがあります危険です。)

- 刃押え板、刃取り付け板に切粉が付着している場合はその都度、取り除いてください。



透明板の掃除・交換



警告

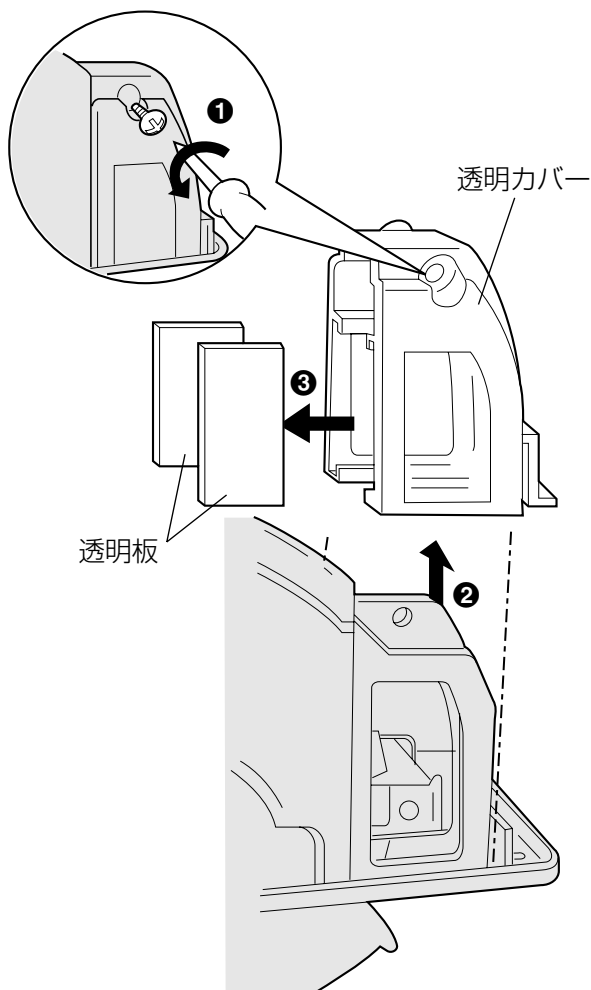
- 透明カバーをはずしたまま、作業しないでください。切粉が飛散しけがのおそれがあります。

1 ⊕ドライバーでネジをはずす

2 透明カバーを取りはずす

3 透明板を取り出す

4 透明板の汚れを乾いた布でふきとる



取り付けは取りはずしかたと逆の手順で

- 汚れが落ちないときや、ヒビ・破損のある場合は透明板を交換してください

電池パックについて



警告

- 電池パックを火中に投入しないでください。破裂したり、有害物質の出るおそれがあります。

長持ちさせるために

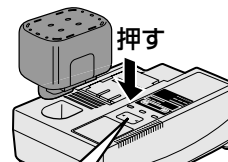
- 電池パック(ニッケル水素)は、使用後フル充電してから保管してください。また、使いきる前に継ぎ足し充電してください。
- 熱くなった電池パックは、十分放熱させてから充電してください。

リフレッシュ充電のお願い

(ニッケル水素、ニカド電池の場合)

- お買い求めのとき。
- 以前より作業量が減ったと感じたとき。
- 使用後、充電して保管したが、2カ月以上放置した電池を使用するとき。

性能回復のため、リフレッシュ充電をしてください。



▶切替▶ を押してリフレッシュ充電を選ぶ。(リフレッシュがグリーン点灯)

12時間以内にリフレッシュ充電完了。
エコ充電、急速充電中にリフレッシュ充電へ切り替えることはできません。

- 電池の状態に合わせて冷却ファンで電池を冷やしながらリフレッシュ充電を行なうためファンの回転数が途中で下がり、送風量が少なくなります。
- リフレッシュ充電をひんぱんに行なうと電池パックの性能を損なうおそれがあります。

電池パックの寿命

寿命の目安/処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは電池パックの寿命です。新しい電池パックをお買い求めください。

ニッケル水素電池リサイクルについて

この製品に使用しているニッケル水素電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックを廃棄の際は買い求めの販売店へお返しください。(電池パックは短絡防止のため、必ずパックカバーを付けるか端子部に絶縁テープを貼ってください。)



※EZ3502XMは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。

本製品の使用電池

- 名称: 密閉型ニッケル水素蓄電池
- 公称電圧: 1.2V
- 数量: 10本

電池パックを長時間使用しないときは

電池パックの種類に合わせて、下記のように保管してください。

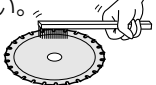
電池パックの種類	保管の前に	再使用前に
リチウムイオン	充電せずに保管	フル充電
ニッケル水素	フル充電してから保管	リフレッシュ充電
ニカド	使い切ってから保管*	リフレッシュ充電

※「使い切る」とは、作業ができなくなる状態のことです。

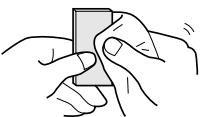
お手入れ・保管

ノコ刃を取りはずし切粉を古い歯ブラシなどのやわらかいブラシで取り除く

- 再研磨はしないでください。
- サビ防止のため防錆油を塗ってください。



透明板は取り出し、乾いたやわらかい布でふく



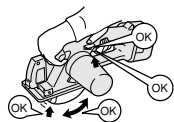
やわらかい布でふく

- 濡れた布や、シンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。(変色・変形・割れの原因になります。)



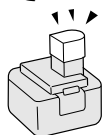
定期点検の実施

- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがなければ定期的に点検してください。



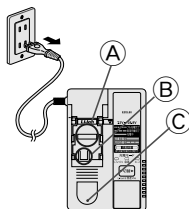
電池パックはカバーをつけて

- 単品で保管時は、短絡を防ぐため付属のパックカバーをつけてください。



充電器の電池パック装着部・差込口内部のゴミを取り除く

- 電源プラグをコンセントから抜く。



リチウムイオン電池パック装着部

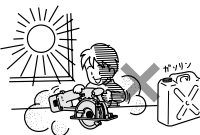
- カバーを押さえてAとBの部分にある端子を露出させる。
- A: ブラシなどで端子に無理な力がかからないようにゴミを取り除く。
- B: 布などでゴミを取り除く。

ニッケル水素・ニカド電池パック差込口

- C: 内部の端子を変形させないように注意してゴミを取り除く。

以下の条件を避けて保管する

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所



仕様

本体

モータ電圧	DC12V	大きさ (概略寸法)	全長	全高	幅
質量(重量)	約2.5kg(電池パック含む)		325×172×178(mm)		
回転数	約3400回転/分	刃径	φ110mm(内径φ20mm)		
最大切込深さ	37mm固定				

充電器 (EZOL80)

電源	AC100V 50/60Hz	消費電力	約198W	質量(重量)	約0.96kg
----	----------------	------	-------	--------	---------

充電可能な電池パック ※充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。
※エコ充電の充電時間は充電前冷却時間を含みます。

電池パックの種類	材料	リチウムイオン電池							
		3.3Ah		3Ah					
		LZ		LN					
電池電圧	28.8V	EZ9L81			EZ9L80				
充電時間	実用	約27分			約22分				
	フル	約50分			約40分				
電池電圧	14.4V	EZ9L41			EZ9L40				
充電時間	実用	約19分			約15分				
	フル	約38分			約30分				
電池パックの種類	材料	ニッケル水素電池			ニカド電池				
		2Ah		1.2Ah		1.7Ah		2Ah	
		H	N	C	D	E	F	V	
電池電圧	7.2V	EZ9168 EZ9168S	—	EZ9066	EZ9065 EZ9061	EZ9165	—	—	
	9.6V	EZ9188 EZ9188S	—	EZ9086	EZ9080	—	EZ9186	EZ9187	
	12V	EZ9108 EZ9108S	EZ9200 EZ9200S	EZ9006	EZ9001	EZ9101	EZ9106	EZ9107	
充電時間	急速	約15分	約22分	約9分		約12分	約15分		
	エコ	約30~70分	約45~85分	約20~60分		約25~65分	約30~70分		
電池電圧	15.6V	—	EZ9230 EZ9230S	—	—	—	EZ9136	EZ9137	
充電時間	急速	—	約27分	—	—	—	約16分		
	エコ	—	約45~85分	—	—	—	約30~70分		
電池電圧	24V	—	EZ9210 EZ9210S	—	—	—	EZ9116	EZ9117	
充電時間	急速	—	約30分	—	—	—	約20分		
	エコ	—	約45~85分	—	—	—	約30~70分		

※EZ9061は中間アダプターEZ0890(別売品)が必要です。

※表には、販売中の電池パックと販売中止後の電池パック(補修用性能部品保有期間中のもの(販売中止後5年))を掲載しています。

能力

1回のフル充電による使用能力

●EZ9200、EZ9200S使用時/周囲温度20℃

刃	切断部材	寸法	切断本数
金工刃	電線管	φ25.4mm、t1.2mm	約90本
	水道管	(塩ビライニング鋼管) φ34mm、t4.7mm	約16本
	ハンガーレール	40×30mm、t1.6mm	約55本
	リップ溝形鋼(C形鋼)	60×30mm、t2.3mm	約25本
薄板金工刃	鉄板	450mm、t1.6mm	約7枚

・数値は目安です。電池パックの状態、刃の切れ味、相手材への押し付け強さなどの使用条件により変わります。

故障かな?と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症 状	考えられる原因
充 電 時	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電状態ランプ(グリーン)が点灯する。	フル充電を検知するのに時間がかかるため。
	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	高周波で制御しているため。
	電池パックを差し込んでも充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。
	充電中に冷却待機中の状態になる。(オレンジ色のランプが遅く点滅)	電池パックが熱くなっている。
作 業 時	動かない。 または動いてもすぐ止まる。	電池パックを充電していない。 電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。
	フル充電しているのに作業スピードが遅い。	温度が低い場所(0℃以下)で保管した電池パックを使用した。
	スイッチをきると、停止音がする。	ブレーキの動作音です。
	● 刃がスムーズに回転しない。 ● 切れ味が落ちた。	刃固定のゆるみ
		刃先のフレ・カケ・磨耗・変形等
		刃が裏向きについている。
		刃取り付け板の中にゴミが付着している。
		電池パックの寿命。
		冷えた電池(0℃以下)を暖かい場所で充電した。
		電池パックを2ヵ月以上放置していた。あるいは購入したばかりである。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントに差し込んだとき「充電モード」ランプのいずれかが点灯しない。 ● 充電器に電池パックを差し込んだとき冷却ファンが送風を始めない。 ● 充電開始直後に「充電モード」ランプも「充電状態」ランプも点灯・点滅しない。 ● 「冷却待機中」(オレンジ:遅い点滅)後、1時間以上しても「充電中」(グリーン:点灯)にかわらない。 ● 「充電中」(グリーン:点灯)後、1時間以上充電しても「フル充電完了」(グリーン:速い点滅)にならない。 ● 「リフレッシュ充電」を開始した後、13時間以上充電しても「充電状態」ランプが「フル充電完了」(グリーン:速い点滅)にならない。 	

処 置
そのまま放置してください。しばらくするとフル充電完了(グリーン:速い点滅)になります。
別のコンセントで、充電するか、テレビ・ラジオから離して充電する。
ゴミを取り除く。
気温が0~40℃の場所で充電する。0~40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。冷めると自動的に充電を開始します。
充電する。
ゴミを取り除く。
再度充電し、充電完了になってから使用する。
故障ではありません。
六角穴付ボルトをしっかり締め付けてください。
新しい刃に交換してください。
刃を正しい方向につけてください。
ゴミを取り除く。
新しい電池パックを購入する。 P7参照
10℃以上の場所に1時間程度放置し、電池パックの温度が上がったあとで再度充電する。
リフレッシュ充電を行なってください。 P15参照

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止
● 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■ 保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体・充電器6か月間
(ただし金工刃・電池パック・ケースは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。)

■ 補修用性能部品の保有期間 [5年]

当社は、この充電パワーカッターの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

18~19ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電池パックをはずして、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	充電パワーカッター110(金工用)	お買い上げ日	年 月 日
品番	EZ3502(N22MK・XM)	故障の状況	できるだけ具体的に

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は


修理ご相談センター


ナビダイヤル  ハイ ^{365日} **0570-081-365**
(全国共通番号) 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日/受付9時~20時


ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。


大阪 ☎06-6906-1090

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 パナソニック電工テクノサービス(株)

札幌 ☎011-261-6401 

名古屋 ☎052-551-7900 

東京 ☎03-5392-7190 

福岡 ☎092-622-0531 

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター


365日/受付9時~20時

電話 ^{ナビは 365日}  **0120-878-365**

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX ^{ナビは 365日}  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
Open : 9:00-17:30
(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ご注意 ・印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。 0810

・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口における個人情報の取り扱い パナソニック電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社

製造元 パナソニック電工株式会社 パワーツール事業部

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008

パナソニックホームページ <http://panasonic.jp/>